慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

| | |
|---|---|
| Title | 慶應義塾大学附属研究所斯道文庫平成十二年度彙報 |
| Sub Title | Report for 2000 |
| Author | |
| Publisher | 慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 |
| Publication year | 2001 |
| Jtitle | 斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.36 (2001. ) ,p.489- 496 |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 平澤五郎名誉教授追悼記念 |
| Genre | Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20010000-0489 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 斯道文庫　平成十二年度彙報

## 人　事

○文庫委員

経済学部教授寺澤行忠君が平成十三年三月三十一日付を以て退任。在任期間は平成五年四月一日より八年間。

○名誉教授・顧問

大学名誉教授・元本文庫文庫長・本文庫顧問平澤五郎君が平成十三年二月二十五日（日）に逝去された。享年七十歳。

○文庫長・主事

平成十二年九月三十日付を以て、文庫長関場武君の任期が満了となったが、同年十月一日付で重任。任期は平成十四年九月三十日までの二年間。主事は高橋智君が留任。

○文庫員

平成十二年四月一日付で住吉朋彦君が助手に任用された。

○研究嘱託

文学部助教授石川透君について平成十二年四月一日から二年間、任期を更新。また、三田メディアセンター資料マネージメント担当（貴重書室）課長代理の市古健次君を平成十二年六月一日付で研究嘱託に委嘱した。期間は、二年間。

## 文庫委員会

六月九日（金）　於文庫共同研究室

平成十一年度研究事業報告、同十二年度研究事業計画が文庫長より説明され、承認。三田メディアセンター資料マネージメント担当（貴重書室）課長代理の市古健次君を新たに研究嘱託に委嘱することを承認。

七月十四日（金）　於文庫共同研究室

平成十二年九月末日を以って文庫長関場武君が任期満了を迎えることに伴い、次期文庫長を選出。文庫会議の推薦に基づき、審議の結果、満場一致で関場武君の重任を了承。委員会として同君を推挙することに決定。また、助教授川上新一郎君が、平成十二年五月十七日に文学博士の学位を取得したことに伴い、平成十三年四月一日付の教授昇任に向け、審査のため小委員会を設けることを承認。岡晴夫君、寺澤行忠君の両委員、文学部教授川村晃生君及び文庫長の四名で推薦小委員会を構成することに決定。

十月二十五日（水）　於文庫共同研究室

助教授川上新一郎君の教授昇任に関し、去る平成十二年十月十三日に開催された審査小委員会において、昇任が適格と認められた旨の報告が文庫長よりあり、審議の結果、全員一致で、川上新一郎君の平成十三年四月一日付教授昇任を承認し、所定の手続きを進めることを決定。また、英国ＨＵＭＩプロジェクトとの関連で、岩井茂昭君ならびに樫村雅章君を本文庫の特別研究助手（有期）として特別枠で採用することにつき審議、平成十二年十月一日付の任用を承認。

平成十三年三月五日（月）　於文庫共同研究室

「斯道文庫論集」第三十五輯が平成十三年二月二十八日付で刊行されたことを報告。平成十二年度予算執行及び平成十三年度予算申請につき文庫長より説明がなされ、承認。平成十三年度文庫員の出講について報告、承認。

## 研究調査

前年度に引き続き、左の研究題目を中心として、調査研究と副本作製を進めた。

一　国書の部

Ⅰ中古・中世期を主とする和歌並びに物語の研究

1勅撰和歌集諸本の研究　川上新一郎　佐々木孝浩

2私家集・歌合等の研究　川上・佐々木

3その他

Ⅱ室町以前成立の歌書・注釈書の総合的書誌調査

1歌書注釈書類の書誌調査研究

ア古今集注釈書　川上・佐々木・住吉朋彦　協力者　伊倉史人・山本令子

イ歌学書の書誌調査

a六条藤家歌学書類の研究　川上

b中世歌学書の研究　佐々木

c飛鳥井家の研究　佐々木

ウその他

2中世注釈書類の調査　川上・佐々木

Ⅲ中世物語・伝記類の研究

1室町時代物語諸本の研究　石川　透

2聖徳太子伝記類の研究　大沼晴暉　川上・佐々木・石川　協力者　牧野和夫・湯浅吉美　小秋元段・山本有子

3人麿影供及び人麿伝記類の研究　佐々木

Ⅳ中世漢学の研究

1禅林注釈書類の調査研究　住吉

2禅林漢詩文集の研究　住吉

3その他

Ⅴ近世国学並びに漢学研究

1伴信友自筆稿本並びに書入本の調査　川上・佐々木

2松崎慊堂自筆稿本並びに書入本の調査　大沼・山城喜憲

3狩谷棭斎自筆稿本並びに書入本の調査　大沼・山城

4服部大方自筆稿本の整理と調査

高橋　智

5林家関係資料の整理と調査　高橋

Ⅵ近世漢詩文集の書誌調査

大沼・高橋・住吉

二　漢籍の部

Ⅰ漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究　大沼・山城・高橋・住吉・金

経部　高橋

史部　大沼

子部　山城

集部　住吉

Ⅱ漢籍の書誌研究

大沼・山城・高橋・住吉・金

1中国版本(宋元版・明清版)の調査研究

2旧鈔本の調査研究

3古刊本(五山版・古活字版)の調査研究

4和刻本(江戸時代刊刻漢籍)の調査研究

5朝鮮版の調査研究

三　和漢書誌学・目録学

Ⅰ蔵書調査・目録の作製

1斯道文庫蔵特殊文庫善本類他

ア坦堂文庫目録の作成　山城・高橋

イ安井文庫目録の作成　高橋

ウ浜野文庫目録の作成　大沼・住吉

エ林泰輔遺著の整理と保全　山城

オ複写資料のデータベース化及び

マイクロフィルム等目録第二輯の

編纂　全員

2旧藩校等の蔵書調査・目録作成

ア人吉藩旧蔵書　大沼

イ松本市立図書館崇教館蔵書　大沼

ウ新発田藩旧蔵書　大沼・高橋

エ庄内藩致道館蔵書　高橋

3その他諸文庫の蔵書調査

ア建仁寺両足院蔵書　山城・住吉

イ鹿児島大学岩元文庫蔵書　高橋

Ⅱ書物文化史の研究

1近世を中心とする日本出版文化史

大沼

2その他

なお文庫員共同研究(代表川上)の「本文庫収集マイクロフィルム資料データベースの作成」に対し、平成十二年度本塾学事振興資金九十万円が、文庫員共同研究(代表高橋)「服部大方自筆稿本類の修補復元と解題研究(三)」に対し、平成十二年度松永記念文化財研究基金九十八万円が、また文庫員共同研究(代表川上)の「古今集注釈書データベースの作成」に対し平成十二年度文部省科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))百三十万円が、各々交付された。

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果

大沼晴暉

資料紹介　学校法人日本文華学園河口文庫目録(「斯道文庫論集」第三十五輯)

山城喜憲

河上公章句『老子道徳経』古活字版本文系統の考索(中)(同)

川上新一郎

古今和歌集版本考(続)(同)

資料紹介　京都大学文学部国語学国文学研究室蔵『仮名日本紀』翻刻(同)

高橋　智　安井家の蔵書について－安井文庫研究之二－（同）

佐々木孝浩　伝慈寛筆玉葉集切の考察（「古典資料研究」第一号・平成十二年六月）

足利義尚良経影供考－良経夢想の意味と飛鳥井家の役割－（『中世文学の展開と仏教』・おうふう・平成十二年十月）

西山慈寛『拾遺集口伝』の考察（一）・附翻刻（「古典資料研究」第二号・平成十二年十二月）

中世歌合諸本の研究（四）－『仙洞十人歌合』について・附校本－（「斯道文庫論集」第三十五輯）

斯道文庫本『〔長嘯子家集抄出〕（拾遺愚草抄出）』筆跡考－通勝本『建春門院北面歌合』奥書を起点として－（『長嘯子後集』・古典文庫・平成十三年二月）

住吉朋彦　『韻府群玉』版本考（一）（「斯道文庫論集」第三十五輯）

『四書童子訓』翻印並に解題（「日本漢学研究」第三号・平成十三年三月）

金　文京　胡蘭成対台湾文学之影響及其日本近代文芸思想之関係（『文化・認同・社会変遷－戦後五十年台湾文学国際学術研討会論文集』・台湾行政院文化建設委員会・二〇〇〇年六月）

敦煌出土文書から見た唐宋代の賓頭盧信仰（『唐代の宗教』・朋友書店・平成十二年七月）

王文興小説文体辨析（『方法論与中国小説研究』・香港大学亜州研究中心・二〇〇〇年九月）

従『全唐詩』一首臨刑詩談日韓資料在漢学研究上之価値（「中華文史論叢」第六十四輯・上海古籍出版社・二〇〇〇年十二月）

規範としての古典とその日常的変容－元代類書『事林広記』所引法令考（「古典学の現在」第二号・平成十三年二月）

貴州農村市場における書籍の伝播（『中国近代の都市と農村』・京都大学人文科学研究所・平成十三年三月）

京大人文研所蔵俗曲目録稿（『中国における通俗文芸の発展及びその影響』・文部科学省科学研究費成果報告書・平成十三年三月）

石川　透　慶應義塾図書館蔵「虫物語」解題・翻刻（「古典資料研究」第一号・平成十二年六月）

室町物語影印叢刊2・善光寺如来縁起（A5判・三弥井書店・平成十二年九月）

慶應義塾大学国文学研究室蔵「日月の本地」解題・翻刻（「三田國文」第三十二号・平成十二年九月）

真田宝物館蔵『祇園精舎』の意義－附解題・翻刻（『中世文学の展開と仏教』・おうふう・平成十二年十月）

文化資料と国文学－奈良絵本・絵巻を中心に－（「國語と國文学」第七十七巻第十一号・平成十二年十一月）

大阪市立美術館蔵『小野篁絵巻』の意義－附解題・翻刻（「古典資料研究」第二号・平成十二年十二月）

慶應義塾大学国文学研究室蔵『宇治行記』解題・翻刻（同・松原志伸と共同）

室町物語影印叢刊3・磯崎（A5判・三弥井書店・平成十三年三月）

異本『長恨歌抄』の存在－附解題・翻刻（「江戸川女子短期大学紀要」第十六号・平成十三年三月）

慶應義塾図書館蔵『八幡大菩薩御縁起』解題・翻刻（「三田國文」第三十三号・平成十三年三月）

## 展示会

平成十二年十一月二十八日－十二月十二日　於新図書館一階閲覧室

創立四十周年記念小展示会

前期　装丁の様々　～十二月二日

後期　刊本－和様・唐様－　同四日～同十二月三十一日　於旧図書館記念室

第二回世紀送迎会　日本の印刷文化

奈良・平安～明治初期を中心に　協賛

平成十三年二月三日－三月十一日　於朝日町歴史博物館

橘守部と伊勢の国学者たち　協賛

## 調査出張

十二年五月二十九日－六月五日　京都市建仁寺両足院

出張者　山城喜憲・住吉朋彦・北清蔵

同六月二十五日－二十九日　兵庫県篠山市篠山鳳鳴高校青山記念文庫

出張者　川上新一郎・佐々木孝浩

同七月十六日－二十三日　奈良市東大寺図書館・大阪市大阪府立中之島図書館

出張者　大沼晴暉

同七月二十四日－二十六日　奈良県吉野郡吉野町阪本龍門文庫（文部省科学研究費）

出張者　川上新一郎

同八月二十二日－二十五日　山形県米沢市市立米沢図書館・仙台市東北大学附属図書館・同宮城県図書館

出張者　住吉朋彦

同八月二十九日－三十一日　京都市京都大学文学部・同附属図書館・同賀茂別雷神社三手文庫　出張者　佐々木孝浩

同九月一日　栃木県日光市輪王寺

出張者　住吉朋彦

同九月十七日－二十二日　大分県臼杵市臼杵市立臼杵図書館・佐賀市佐賀大学附属図書館・佐賀県鹿島市祐徳稲荷神社・山口市山口県立山口図書館

出張者　佐々木孝浩

同九月十八日－二十二日　京都市龍谷大学大宮図書館・大津市坂本叡山文庫

出張者　川上新一郎

同十一月五日－十日　京都市建仁寺両足院

出張者　山城喜憲・住吉朋彦

同十一月十五日－十六日　金沢市金沢市立玉川図書館

出張者　住吉朋彦

同十一月二十一日―二十二日　大分県杵築市杵築市立図書館・佐賀市佐賀大学附属図書館　出張者　住吉朋彦

同十一月三十日―十二月一日　京都市京都大学人文科学研究所・奈良県天理市天理大学附属天理図書館　出張者　住吉朋彦

十三年二月六日―十日　和歌山市和歌山大学附属図書館・京都市京都大学人文科学研究所・大阪市大阪府立中之島図書館　出張者　高橋　智

同二月二十三日―二十六日　秋田市秋田県立図書館　出張者　高橋　智

同三月四日―七日　京都市陽明文庫・福井市福井市立図書館（佐々木）　出張者　山城喜憲・佐々木孝浩

住吉朋彦

同三月五日―十日　山形県鶴岡市鶴岡市立図書館　出張者　高橋智

同三月八日―二十四日　熊本県人吉市人吉市図書館・高知市高知県立牧野植物園牧野文庫　出張者　大沼晴暉

同三月十一日―十八日　熊本市熊本大学附属図書館永青文庫・長崎県島原市島原図書館松平文庫　出張者　佐々木孝浩・住吉朋彦

同三月十二日―十九日　鹿児島県姶良郡隼人町志学館大学図書館・宮崎県都城市都城市立図書館・福岡県太宰府市太宰府天満宮文化研究所・山口市山口県文書館・山口県岩国市岩国徴古館・広島県東広島市広島大学図書館・香川県大川郡志度町多和文庫・京都市称名寺　出張者　石川透

同三月十三日―十五日　京都市大谷大学図書館・同京都大学人文科学研究所　出張者　高橋　智

その他　宮内庁書陵部　國學院大學図書館　国文学研究資料館　国立公文書館　内閣文庫　国立国会図書館　静嘉堂文庫　大東急記念文庫　東京大学総合図書館　東京大学東洋文化研究所　東京都立中央図書館　東洋文庫　日本文華学園　前田育徳会尊経閣文庫　無窮会

**斯道文庫書誌学講座**

Ⅰ（国文学）（春学期）川上新一郎　室町期以前成立の歌書並びに注釈書の検討と整理

Ⅱ（国文学）（秋学期）　関場　武　江戸後期・明治前期版本の諸相

Ⅲ（漢籍）（春学期）　山城喜憲　漢籍目録解題法

Ⅳ（漢籍）（秋学期）　高橋　智　中国目録学の歴史と概念

Ⅴ（基礎）（春学期）　大沼晴暉　和漢書目録著録の実修

Ⅵ（基礎）（秋学期）　佐々木孝浩　書誌学入門（写本）（以上、各2単位）

**講　演　会**

平成十二年十一月二十日（月）午後二時三十分より　於新図書館ＡＶホール

講師　東京大学大学院助教授　大木康氏　演題　明末清初の文人・妓女・出版文化―

冒襄の『影梅庵憶語』とその読者―

## 図書

平成十二年度図書増加数　九二三冊

内寄贈書　七二冊

平成十三年三月末日現在累計蔵書数

一〇七、九六五冊

他に寄託図書　約三五、五〇〇冊

平成十二年度逐次刊行物増加数　一種

本年度御厚情をお寄せ頂いた主な寄贈者（逐次刊行物を除く）の方々の芳名を左に録し、深甚の謝意を表する。

太田次男殿　稲畑耕一郎殿　堀山和子殿　興膳宏殿　何慶先殿　柳田征司殿　芳村弘道殿　田代和生殿　本間洋一殿　小谷恵造殿　高宮利行殿　加藤浩司殿　大東文化大学東洋研究所殿　神戸大学文学部殿　高野山大学附属高野山図書館殿　放送大学教育振興会殿　神奈川県立金沢文庫殿　国文学研究資料館殿　京都国立博物館殿　奈良国立博物館殿　北京大学図書館殿　皇學館大學神道研究所殿　天理大学附属天理図書館殿　東洋文庫殿　実践女子大学文芸資料研究所殿　京都大学人文科学研究所附属東洋学文献センター殿　横浜開港資料館殿　福沢諭吉協会殿　毎日新聞社至宝委員会事務局殿　東京国立博物館殿　大東文化大学大学院中国文学専攻殿　朝日町歴史博物館殿　東京大学文学部国文学研究室殿　龍谷大学図書館殿　竹田市立図書館殿　汲古書院殿　神戸市外国語大学図書館殿　山梨県立図書館殿　堺市立中央図書館殿　大阪大学附属図書館殿　大阪府立中之島図書館殿　北九州市立中央図書館殿　国立国会図書館内閣文庫殿　二松学舎大学東洋学研究所殿

## 文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィルム等による副本の作製を行った。（累積の未整理分の登録数も含み、本年度撮影の所蔵機関以外の複写物も含まれる。）

平成十二年度増加数

百呎ネガフィルム　四二リール

同　D・Dフィルム　六四リール

マA七五三まで完了

同　ポジフィルム　一〇六リール

紙焼写真・電子複写　二三冊

平成十三年三月末日現在累計

百呎ネガフィルム　一四九六リール

同　D・Dフィルム　八四一リール

同　ポジフィルム　三八八七リール

紙焼写真・電子複写　六七七四冊

同（未装丁）　約六〇〇〇枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表された所蔵者各位の御厚意によるものである。芳名を録して、深甚の謝意を表する。

石川県立図書館殿　大阪府立中之島図書館殿　大谷大学図書館　賀茂別雷神社殿　九州大学附属図書館殿　京都大学人文科学研究所殿　京都大学附属図書館殿　京都大学文学部文学科閲覧室殿　宮内庁

書陵部殿　建仁寺両足院殿　国文学研究資料館殿　国立公文書館殿　国立国会図書館殿　篠山市篠山鳳鳴高校青山記念文庫殿　島原市立島原図書館殿　神宮文庫殿　静嘉堂文庫殿　多久市郷土資料館殿　筑波大学附属図書館殿　鶴岡市立図書館殿　東京大学文学部国文学研究室殿　東京大学総合図書館殿　東京大学東洋文化研究所殿　東北大学附属図書館殿　名古屋市蓬左文庫殿　西尾市教育委員会岩瀬文庫殿　日光山輪王寺殿　福井市立図書館殿　三原市立図書館殿　宮城県図書館殿　陽明文庫殿　龍谷大学大宮図書館殿　和歌山大学附属図書館殿

### 見学者

徳川記念財団設立準備室柳田直美　ウェズリアン大学エレン・ウィドマー　魏愛蓮　東京大学大学院夏翠華　国文学研究資料館和田恭幸　増井ゆう子　台湾大学夏麗月　洪淑芬　徳川記念財団設立準備室徳川典子　清華大学徐葆耕　藍棣之　劉石　王中忱　辛暖　趙淑珍（敬称略）

### 刊行事業

一、斯道文庫論集　第三十五輯　A5判　五一〇頁　平成十三年二月二十八日発行

### 既刊図書一覧

#### 斯道文庫書誌叢刊

江戸時代書林出版書籍目録集成四巻

室町時代物語類現存本簡明目録

○コルディエ文庫分類目録　二千円

大阪府立岸和田高等学校和漢書目録

○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫収蔵マイクロフィルム等目録初輯　七千円

○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫　貴重書蒐選図録解題　八千円

#### 斯道文庫古典叢刊

○四部合戦状本平家物語　二万円

百二十句本平家物語

大かうさまくんきのうち

諸本対照十七条憲法訓読並校異

○未刊影印橘守部著作集十巻

各巻七千～一万円（一部品切）

○斯道文庫三十年略史　三千五百円

（○印は委託販売　汲古書院　税別）